令和８年度

危険物事故防止対策論文募集

消防庁の統計によると、令和７年中の危険物施設における事故発生件数は７０９件であり、依然として高い水準で推移しています。また、それらの事故原因をみると、維持管理や操作確認が不十分であるなどの人的要因によるものや、腐食疲労等劣化などの物的要因によるものが多くなっています。

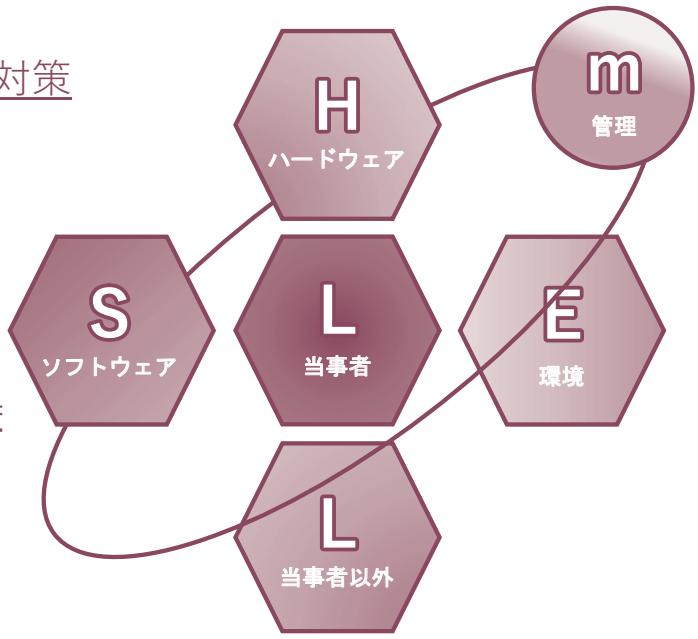
このような状況から、今後も事故防止対策に取り組んでいく必要があり、安全で快適な社会づくりに向けて、危険物の製造、貯蔵、取扱い、運搬に係る事故防止を図ることを目的として、広く論文を募集します。

論文のテーマ

危険物に係る事故防止や安全対策に関するもの

提言・アイディア・経験等 職場等の安全対策

- 事故の拡大防止
- 事故防止に関わる知見の蓄積・教育方法
- 事故の分析
- 危険性評価手法
- 安全対策技術
- 安全の科学技術
- 最新技術を利用した危険物施設の事故防止対策
- 少量危険物及び指定可燃物に関わる安全



賞

消防庁長官賞	賞状及び副賞（２０万円）＜２編以内＞
危険物保安技術協会理事長賞	賞状及び副賞（１０万円）＜２編以内＞
奨励賞	賞状及び副賞　（２万円）＜若 干 名＞

応募期間

令和８年10月１日(木)から令和９年１月31日(日)まで

お問い合わせ先　危険物保安技術協会　論文事務局

〒１０５－０００１
東京都港区虎ノ門４－３－１３　ヒューリック神谷町ビル
E - m a i l ：khk_ronbun@khk-syoubou.or.jp
ホームページ：https://www.khk-syoubou.or.jp/

危険物事故防止対策論文
詳細情報WEBページ

表彰

受賞の表彰式は、危険物安全週間（令和９年６月の第２週）中に東京で開催される、危険物安全大会において行います。

応募資格

特に制限はありません。どなたでも応募できます。

選考方法

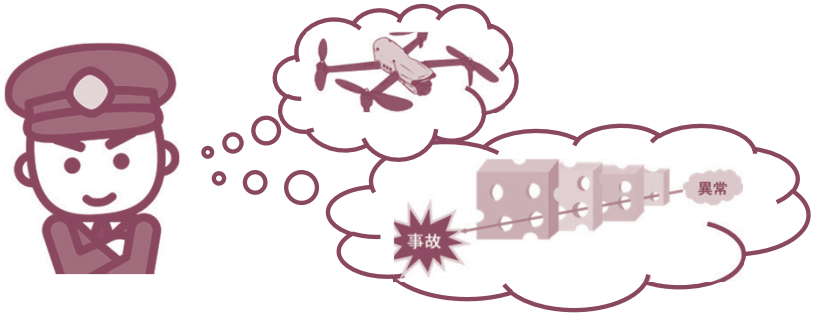
学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

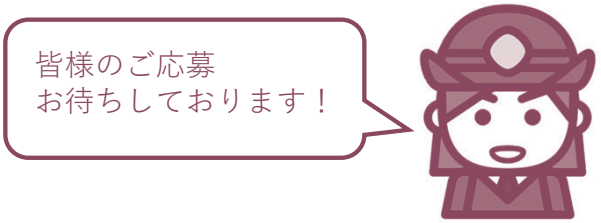
応募方法

① 以下の事項に留意して下さい。
ア　論文は、日本語で書かれたもので未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。（一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。）
イ　受賞論文は、危険物保安技術協会のホームページ等に発表されますので、必要に応じて関係者の事前の了解を取ることをお願いします。
ウ　著作権その他の権利関係に問題が生じないようご留意ください。
エ　消防庁の競争的研究費（消防防災科学技術研究推進制度）による研究課題に係る成果については、選考対象外となります。
② Ａ４(字数換算：１ページあたり４０字×４０行程度)１枚以上１０枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をＡ４(１ページあたり１，６００字程度)で行い、全体を１０枚相当分以内程度としてください。
記入例は、ホームページをご確認ください。
③ 論文の概要を添付してください。
④ 「論文タイトル」、「氏名（ふりがな）」、「連絡先（住所、電話番号、E-mailアドレス）」及び、受賞論文発表時に明記する勤務先等がある場合の「勤務先名称及び所属」を記載した文書を添付してください。
⑤ 共同で取り組んでいる活動の場合には、連名の応募も可としますが、代表者が分かるように記載してください。
⑥ お問い合わせ先のメールアドレスまたは住所宛にお送りください。
なお、ご応募いただいた文章は返却いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

主催　消防庁、危険物保安技術協会

協賛　全国消防長会、一般社団法人日本化学工業協会
石油化学工業協会、石油連盟、電気事業連合会
一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本損害保険協会
公益社団法人日本火災学会、全国石油商業組合連合会　（順不同）





制作：危険物保安技術協会